



大村市立福重小学校 学校だより

みどり

令和4年6月7日（火）

文責：校長 田中 康隆

目指す児童像：⑤るさとを愛する子・④ふうする子・③んせつな子・②んきな子

運動会へのご協力ありがとうございました。

2週間の延期に加え荒天による順延もありましたが、6月6日（月）無事運動会を開催することができました。皆様には改めて心からお礼申し上げます。

子供たちも笑顔でよくがんばりました。特に6年生は、気持ちを持続させるのが難しかったと思いますが、縁の下の力持ちとして運動会を支えてくれました。かわいらしく力強く競技や演技をする子供たち、リレーで転倒してしまった友達にすぐ駆け寄って気遣う子供、紅白対抗リレーで1年生の世話をする6年生、他のチームに差を広げられても最後まで諦めずに走りきる子供、福重小学校の子供たちを誇らしく思う運動会でした。

また、ボランティアで受付の手伝いをしてくださる方、残ってテントの片付けを手伝ってくださる方、ルールやマナーを守って応援する方々…保護者の皆様にも感謝する1日でした。

今回の運動会のテーマどおり「明るく楽しく、みんなで助け合える運動会」になりました。

「さわやかあいさつ」増えています

「校長先生、おはようございます。」という挨拶は、この学校では普通のことのように感じるくらい、子供たちは意識しています。お陰で、とても爽やかな気持ちで私は一日のスタートを迎えることができています。今年特徴的なのは、1年生がよく声をかけてくれます。中には「校長先生、がんばってください」とかわいらしく声をかけてくれる子供もいます。何か心が温かくなります。

また、朝お目にかかる保護者や地域の方ともよく挨拶を交わします。「交通指導、ありがとうございます」と声をかけてくださる方もあり、元気をいただいています。

言葉には、人を勇気づけ元気づける力があります。私自身も見習って子供たちに範を示していきたいと改めて思いました。

車での送迎について

本校では、特別な事情のない限り、車での送迎は遠慮していただくようお願いをしています。特に正門を出たところの坂道は多くの子供たちが通学路として使っているため、車を駐停車されると子供たちが道路の端を通れなくなり危険にさらされます。また、近隣住民の方へも多大な迷惑をかけています。中には、個人の敷地内に侵入したり、道路でUターンをしたりしている車両があるらしく、大変憂慮するところです。

全校の子供たちを学校、全校の保護者、地域で守っていくのが福重地区のよさであり、伝統です。ご理解とご協力をお願いします。